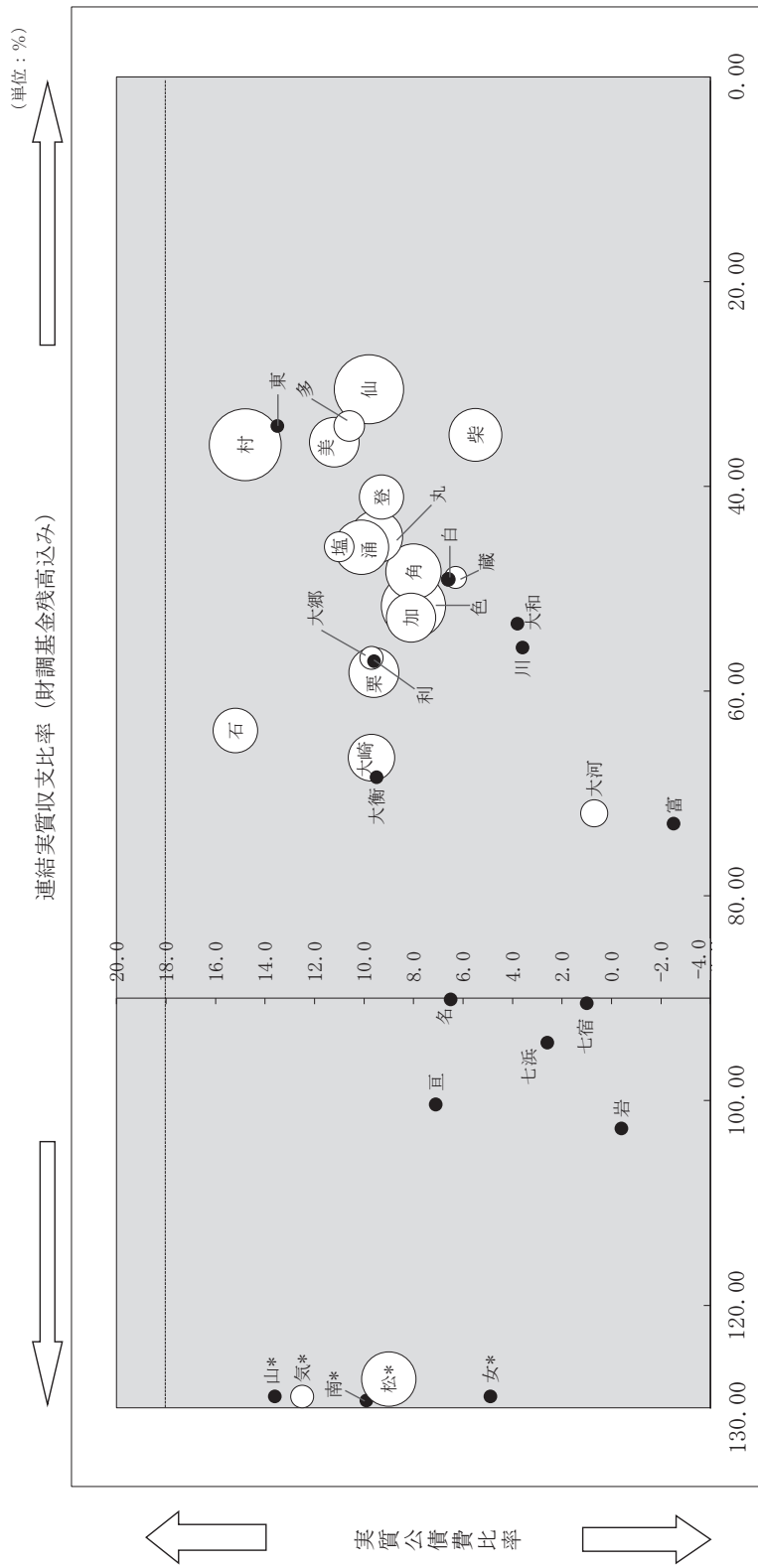


3 県内市町村の健全化判断比率に係る分布図

以下の分布図は、県内市町村の健全化判断比率について、横軸で連結実質収支比率、縦軸で実質公債費比率、丸の大きさを将来負担比率を表したものである（黒丸は将来負担額なし）。
 ※連結実質収支比率の分子には、一般会計等における財政調整基金残高を加算している。連結実質収支比率そのものではない点に注意。
 なお、一般会計等における財政調整基金残高については、26ページを参照。



※連結実質収支比率 (財調込み) について、気仙沼市は186.2%、山元町は200.7%、松島町は154.1%、女川町は335.8%、南三陸町は192.9%だが、分布図レイアウトの都合上、図上では位置を調整している。

※実質公債費比率について、南三陸町は9.8%だが、分布図レイアウトの都合上、図上では位置を調整している。